

# India Weekly

2020年5月25日



(対象期間：2020/5/18～2020/5/22)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年5月22日)

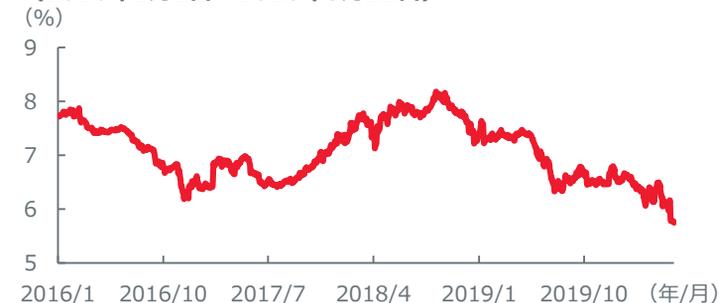


## 【株式市場】

週初は、20兆ルピー規模の経済対策の即効性などへの疑問が一部に広がったことや、ロックダウンが5月末まで延長されたことが嫌気され大きく下落しました。その後、新型コロナウイルスのワクチン開発期待を背景とした海外株式市場の上昇や、内閣によるノンバンクセクター等に対する特別流動性供給スキームの承認などを受けて上昇しました。22日は米中関係の緊張の高まりに対する警戒感で、アジア株式市場が軟調となったことなどを受け下落し、週間でも下落となりました。

2020/5/15	2020/5/22	変化率
31,097.73	30,672.59	-1.37%

## 【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年5月22日)



## 【債券市場】

週初は、前週打ち出された20兆ルピーの経済対策の実際の支出額が少額になるとして、財政赤字拡大懸念が後退してインド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しましたが、その後、週半ばにかけて利回りは上昇しました。22日にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が6月初旬に予定していた金融政策決定会合を前倒して実施し、新型コロナウイルス感染拡大への景気支援に向け0.4%の利下げを決定したことを受けるなどし、週間で利回り低下となりました。

2020/5/15	2020/5/22	変化幅
5.780	5.753	-0.027

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年5月22日)



## 【為替市場】

新型コロナウイルスのワクチン開発期待で投資家のリスク選好が強まった局面でルピーは対米ドルで上昇しましたが、インド国内で新型コロナウイルスの感染者の拡大が続いていることなどが重石となり、週間では対米ドルで小幅下落となりました。一方、円も対米ドルで下落したことから、対円では小動きとなりました。

2020/5/15	2020/5/22	変化率
1.416	1.415	-0.07%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。